



山崎屋平山作
 敵討白貝女鏡

Gōkan: (No. 079)
 Kataki-uchi Tei.
 Book 1. Vol 3.

~13
 3871



山東菴京山作



門 13
號 3871

敵討貞女鑑

山東庵京山作 上之卷

歌川國貞画

天保十五年 錦重堂 上州屋板
甲辰春新刻

敵討貞女鑑

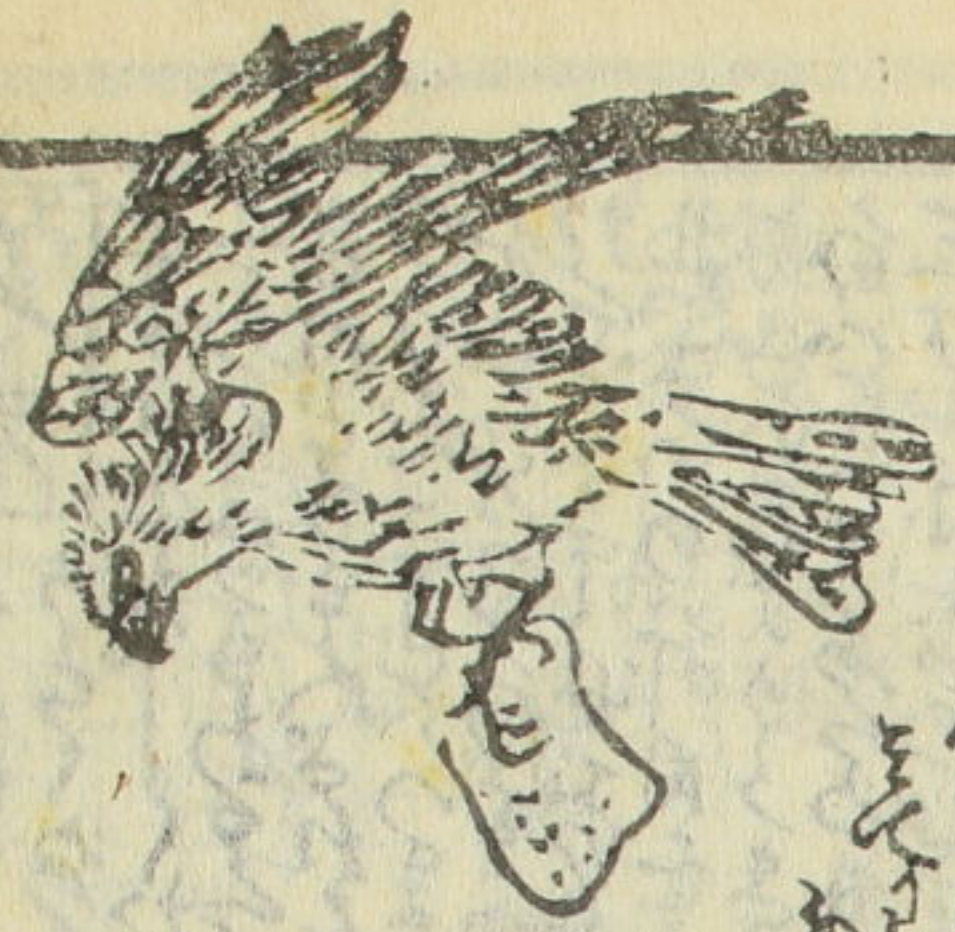
天保十四年癸卯初夏稿本
十五年甲辰春新板

神代の太古天岩屋戸の前小建する賢木の中枝小掛
御鏡を御国の鏡の始原ありては鶴の鏡ハ神異經不見
えて不貞を警言り佛説の鏡法ハ麻訶僧祇律小載て
好の爲小せらるるを教りしをもく鏡を女の規といふ由も可畏
御神の故妻小据ありて其魂の善悪をうつさばうつらんや
此鏡を磨つと目軽目かよあちひうて取たむをの硝子照子
の破金にふまはかきあんとて貞女鑑と名づけたるなりぬ

天保十四年癸卯初夏刊

山東庵京山





うしろのひんがしのしづめ けしきを
まへつゝは けしきをまへつゝは
うしろのひんがしのしづめ けしきを
まへつゝは けしきをまへつゝは

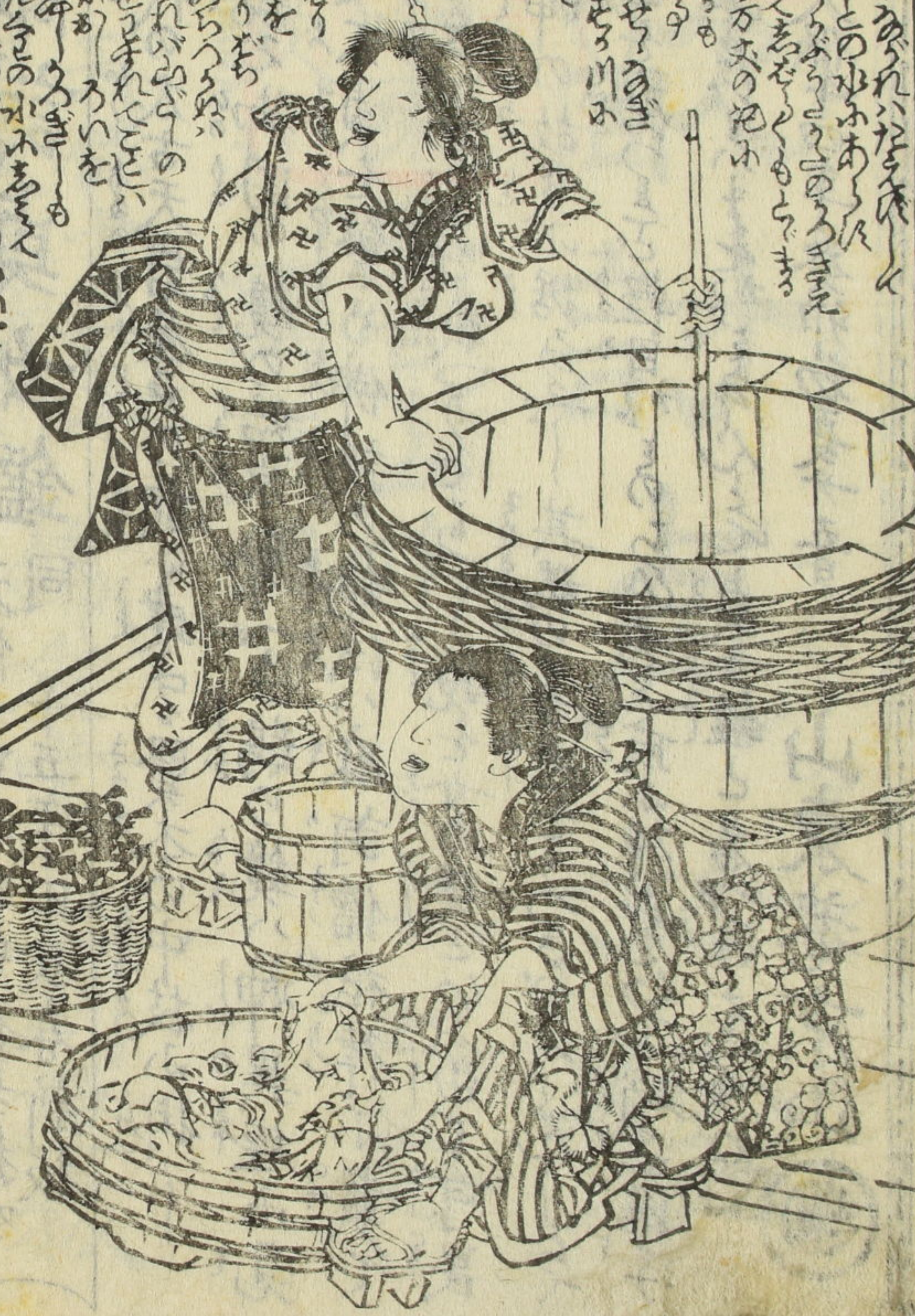


うしろのひんがしのしづめ けしきを
まへつゝは けしきをまへつゝは



うしろのひんがしのしづめ

ゆくのひんがしのしづめ けしきを
まへつゝは けしきをまへつゝは
ゆくのひんがしのしづめ けしきを
まへつゝは けしきをまへつゝは



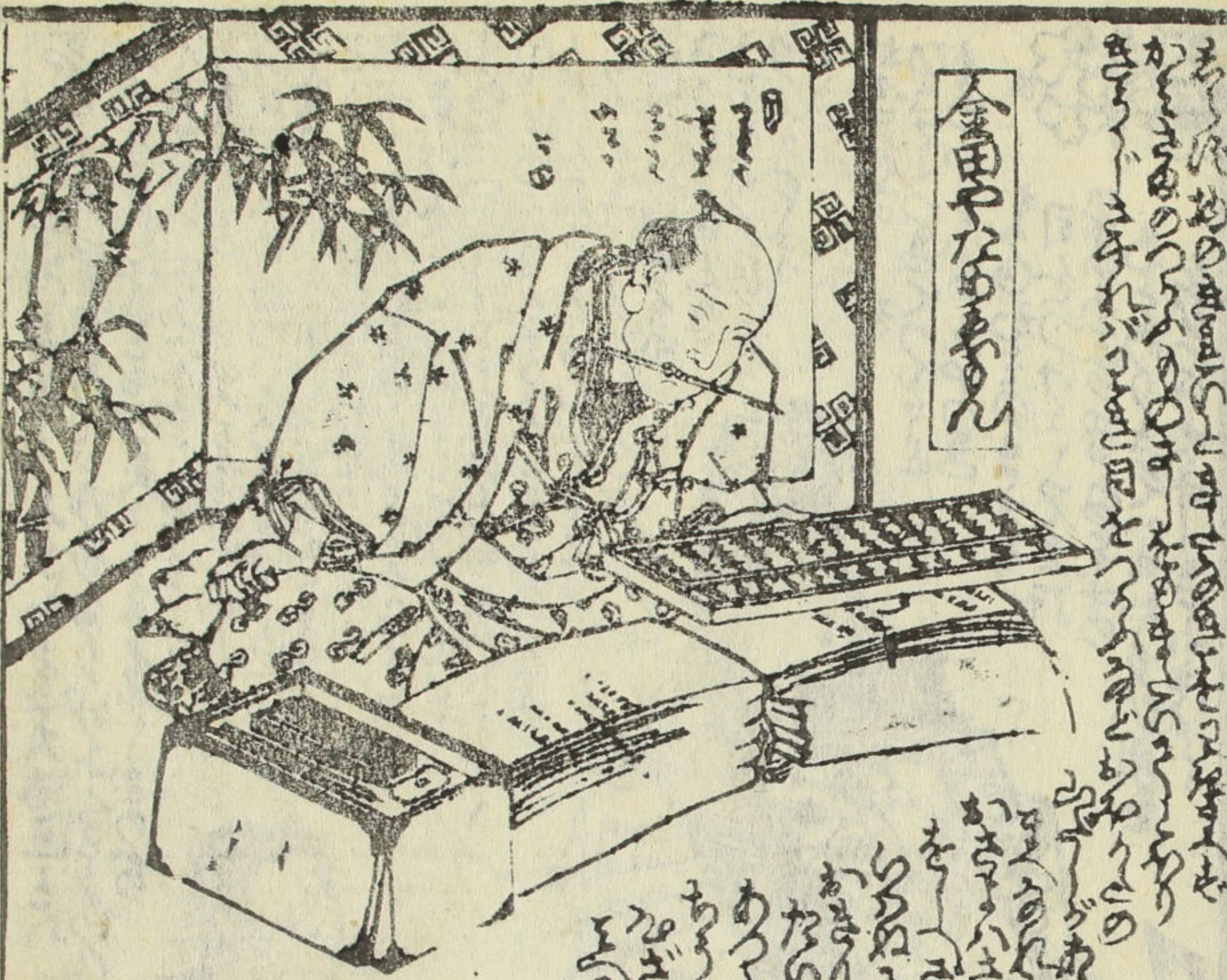
ゆくのひんがしのしづめ けしきを
まへつゝは けしきをまへつゝは

第二段

はるむらさきもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど... ちかきんもあはれなれど...



金田の物語



女
七
行

俗名 京山作
肖像 國貞画

上の巻
をそり



重榮御江戸繪圖 大畧

重寶塵劫記 中
一冊

改正御江戸繪圖 中畧

増補大雜書 一冊

詞花百人一首 小本
一冊

小野篁歌字盡 一冊

藻塩百人一首 一本
一冊

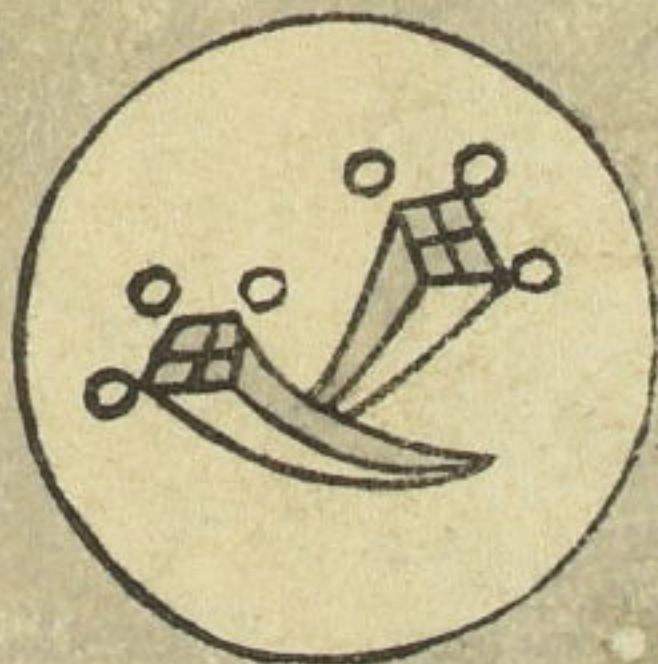
世話千字文 一冊

懷宝年代記 一枚摺

訓蒙七いりは 一冊

地本錦繪雙紙類

東都人形町通 樂屋新道角
錦重堂 上州屋重藏梓



山東京山作
歌川國貞画

中文卷

敵討貞女鑑

甲辰新板

錦重堂梓

此七段 村小豆作 といふ所の
百姓ありて 田舎をきく 男おのれん
べつきく びんをきく 男おのれん
ついでに 千吉とて 千吉
十二ある 千吉とて 千吉
其の 千吉とて 千吉
あつて 千吉とて 千吉
八百や 六へん 千吉
八百や 六へん 千吉

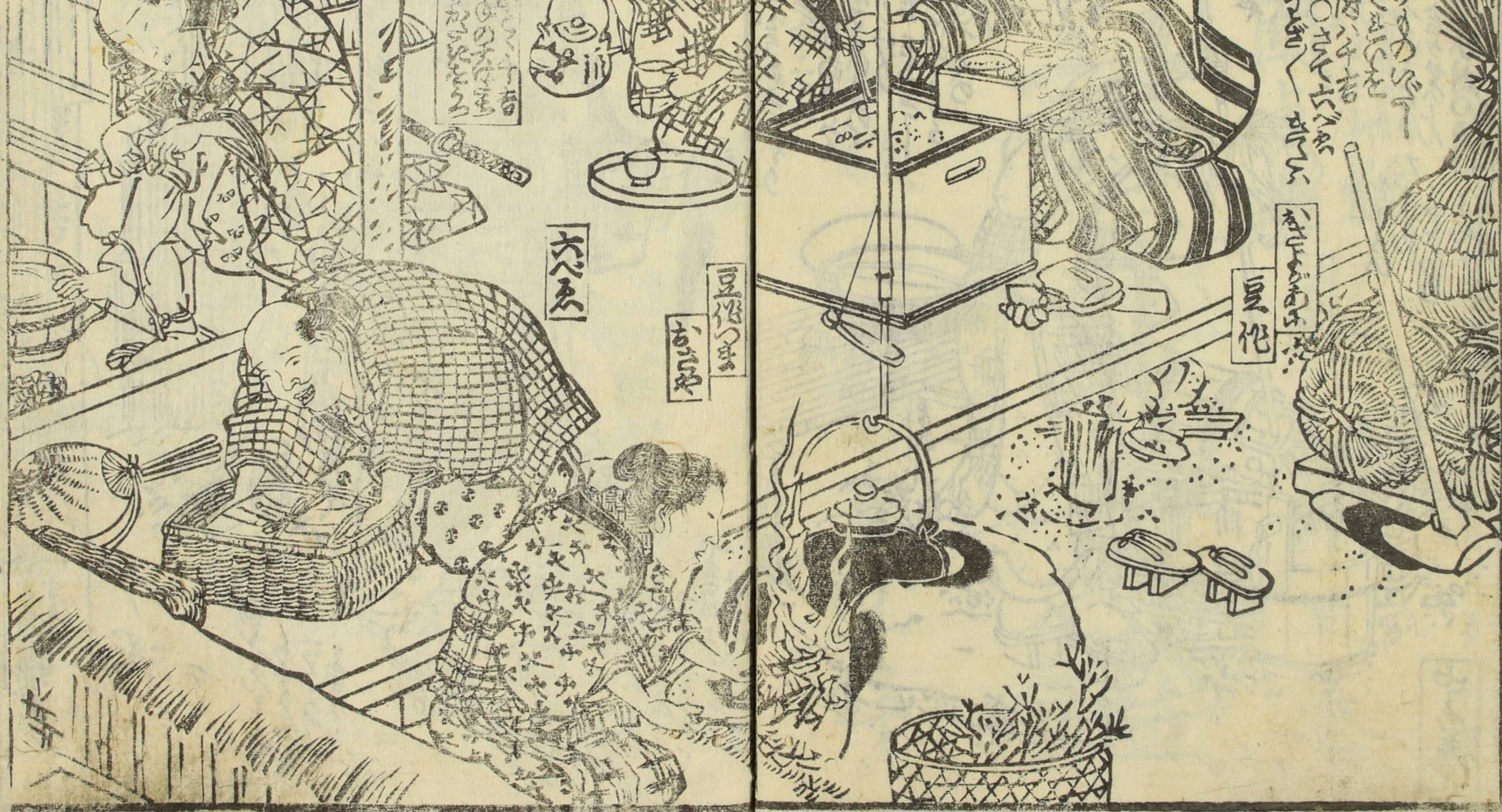


中の巻

かてしるゝの八十
 九で今ふらふらと
 きんかきとまき
 けきとまきとまき
 のまきとまきとまき
 ことまきとまきとまき
 十女をひきまきとまき
 りんごのまきとまき
 りんごのまきとまき
 りんごのまきとまき
 りんごのまきとまき

金田やのまきとまきの
 おりやまきとまきの
 りんごのまきとまきの
 りんごのまきとまきの
 りんごのまきとまきの
 りんごのまきとまきの

かてしるゝの八十
 九で今ふらふらと
 きんかきとまき
 けきとまきとまき
 のまきとまきとまき
 ことまきとまきとまき
 十女をひきまきとまき
 りんごのまきとまき
 りんごのまきとまき
 りんごのまきとまき
 りんごのまきとまき



豆作

豆作

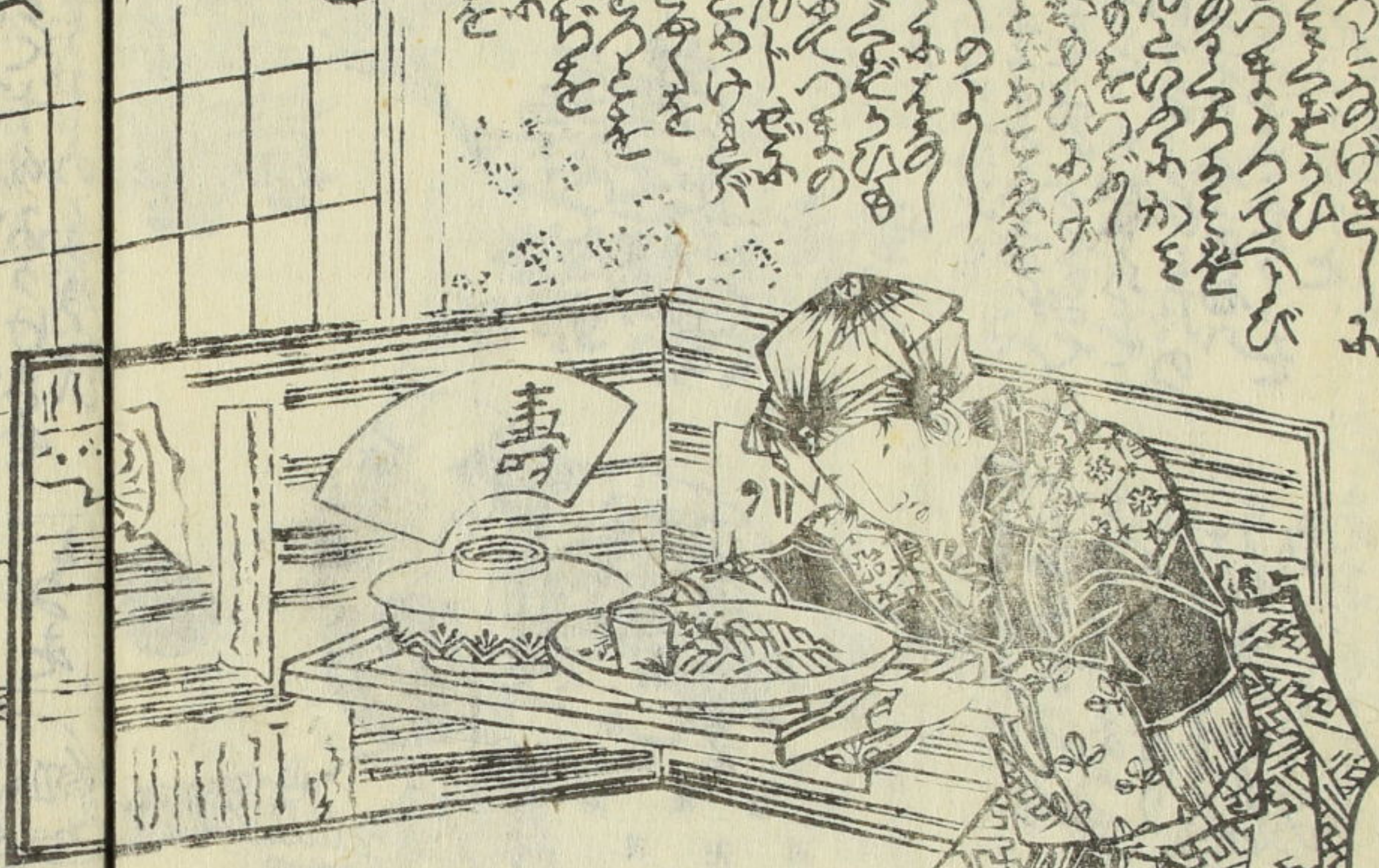
六八

十五

この世の中は、おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。

おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。

おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。



おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。

おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。おもしろいものが多い。



張九段 かくてそのよ六へ十ふかむうひとせびよせよあり
下んとやが引ら女房とさうづきもせせううく

くうりのやうふるのゆくあるやどやうわく
たふのやうふるのゆくあるやどやうわく

さうづきせぬ女房で人のもちあけらるる
さうづきせぬ女房で人のもちあけらるる

さうづきせぬ女房で人のもちあけらるる
さうづきせぬ女房で人のもちあけらるる

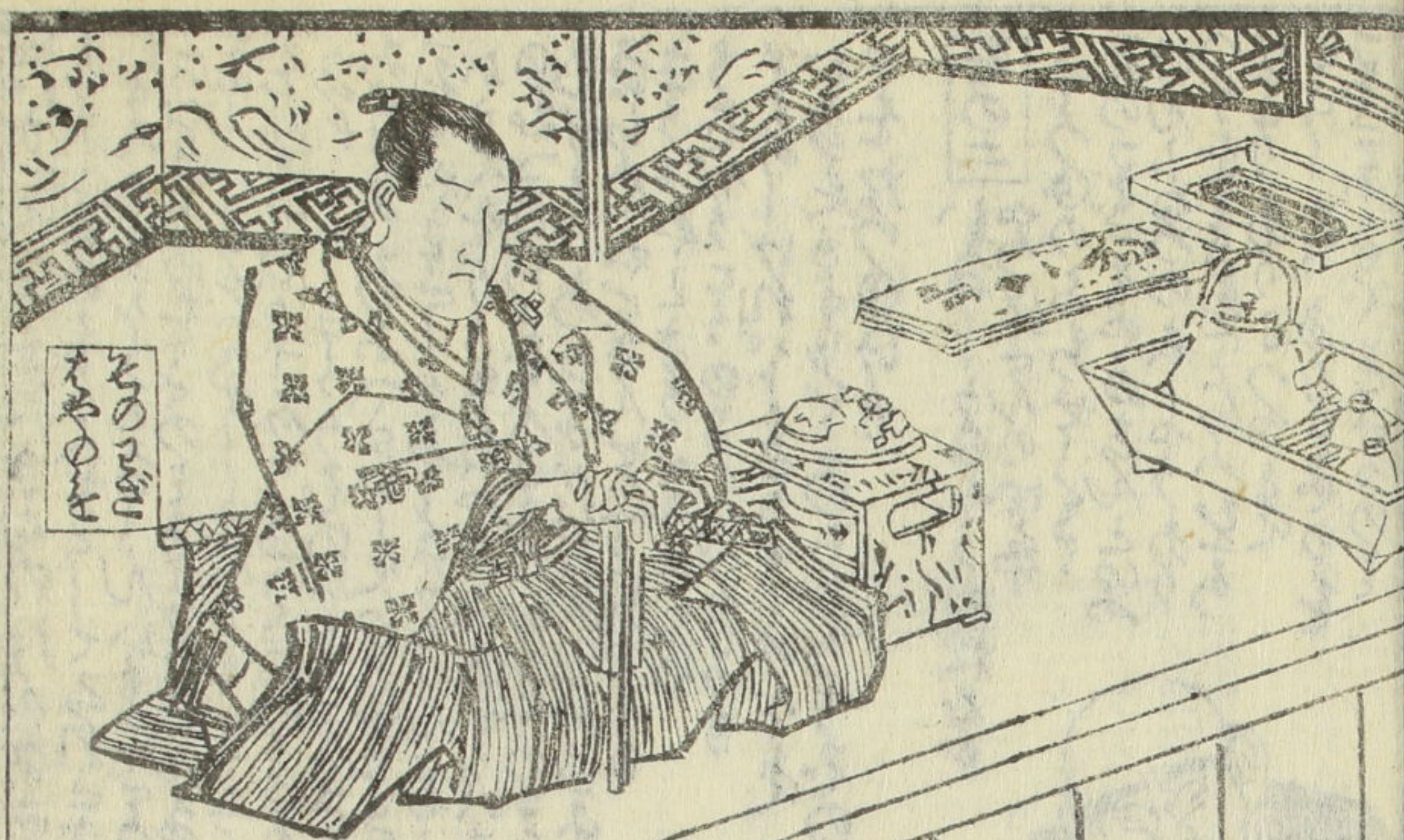
○このやうにけりてはあつたは
張九段 かくてそのよ六へ十ふかむうひとせびよせよあり



かきよ

十ん

五



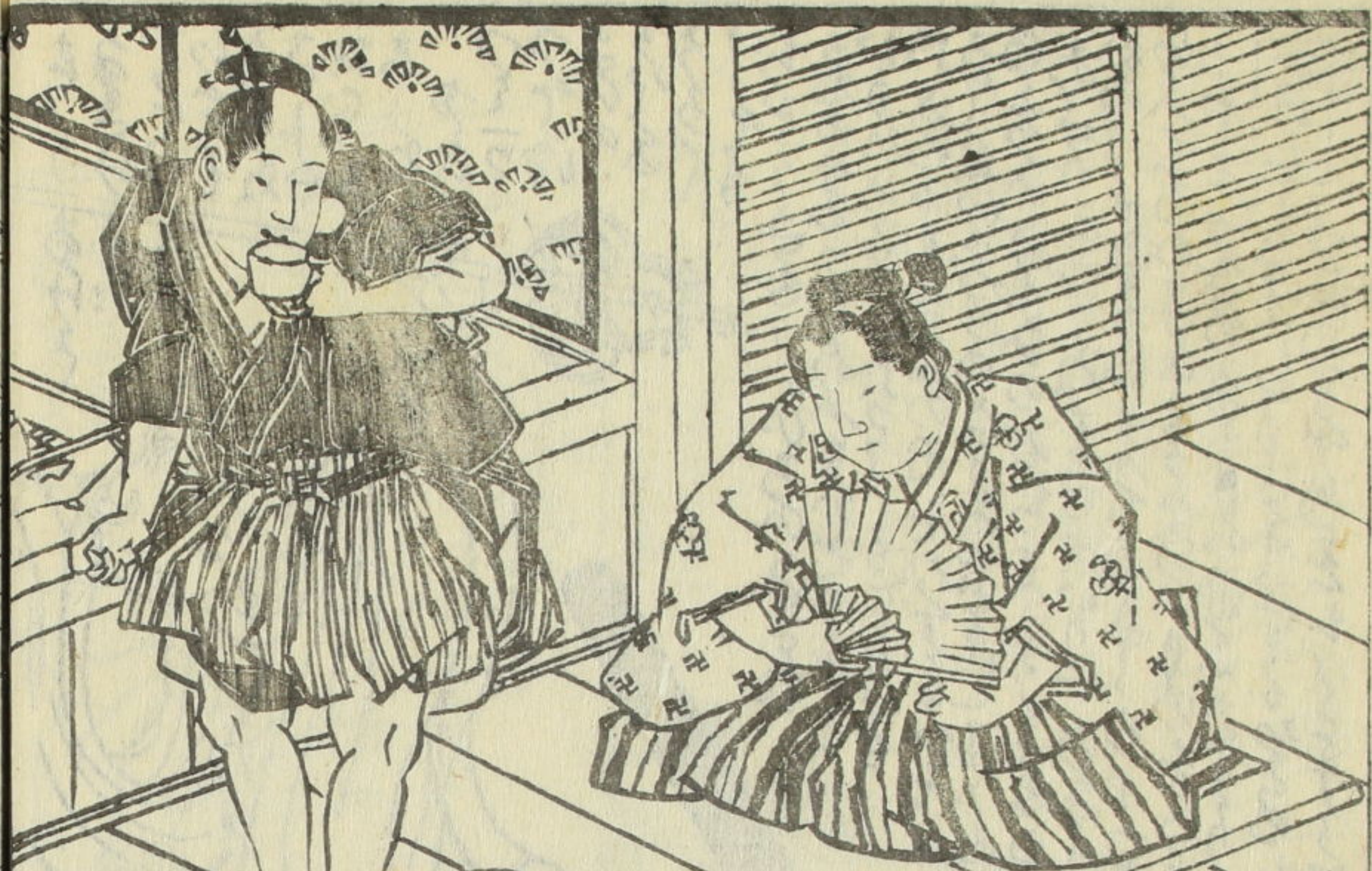
And Over
And Over

100
100



④ ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの

⑤ ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの

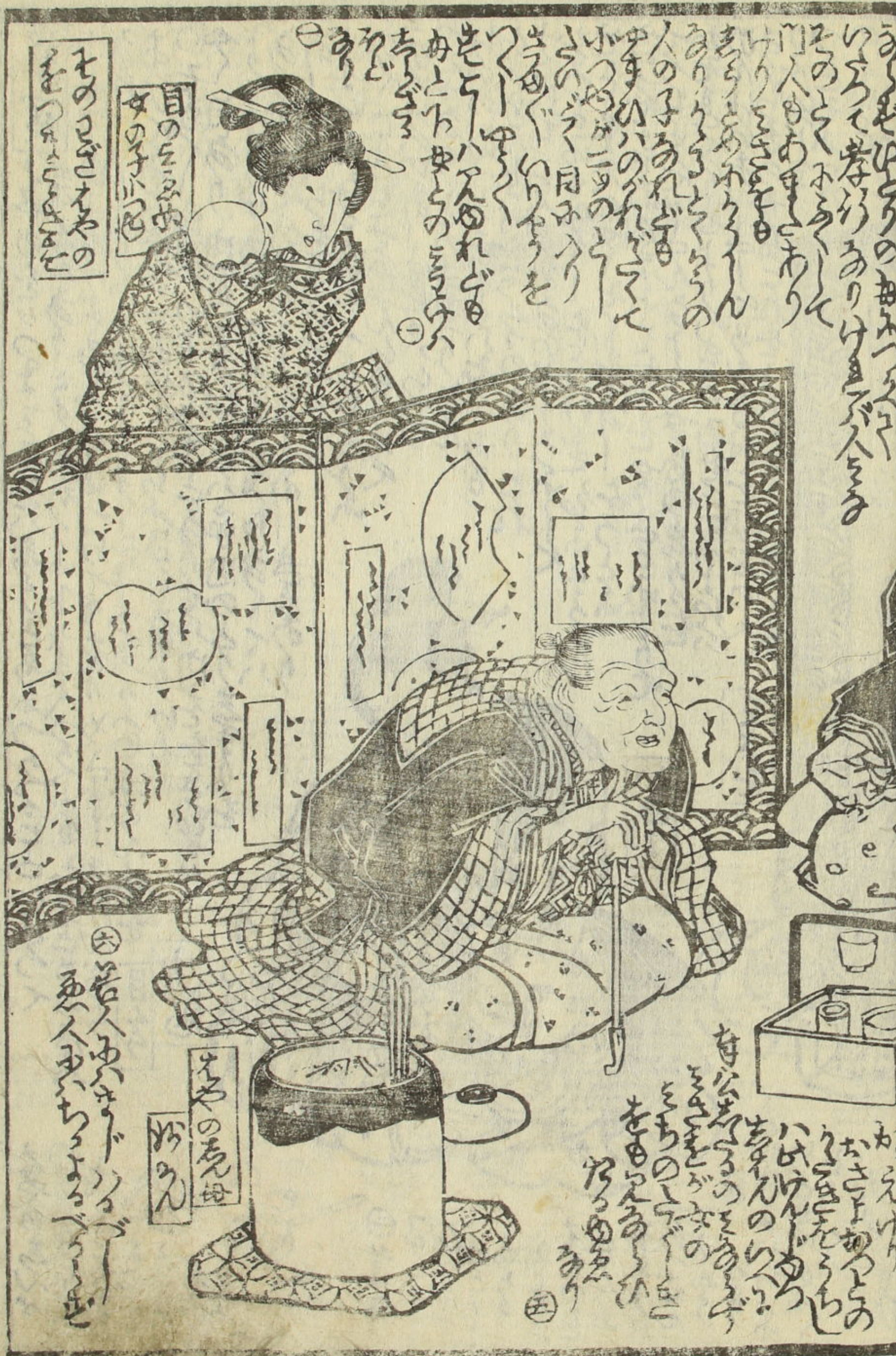


And Over
And Over



⑥ ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの
ちのきんぎょの

七



そのひらひらの
 目
 若人あかきどら
 魚人あかきどら

その二
 ちのびのあちせ
 そのこころをのちん
 けんじのちんちん
 つまをいれり
 ひよりありふり
 こころありふり

ちのびのあちせ
 そのこころをのちん
 けんじのちんちん
 つまをいれり
 ひよりありふり
 こころありふり

ちのびのあちせ
 そのこころをのちん
 けんじのちんちん
 つまをいれり
 ひよりありふり
 こころありふり



敵討
貞女鏡
全六冊

唐

天保五年
甲辰春

八杉丁
樂屋新道角
上州屋版

下



ありし小丁氏をわがりし...
そのまの目をわがりし...
母のたりの目を見えたり...
わがりのけさるるの目...
孝公の天のうら...
孝公の孝行...
孝公の孝行...
孝公の孝行...
孝公の孝行...



梅を

梅を

その二 小つめあつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...



① 小つめあつち小目...
十めが...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...

あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...

あつち小目

あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...
あつち小目...



あつち小目

あつち小目

その三 十めさのまをわーいしつちのいづみ
 とれとりもごまのいざなりのいづみ
 もなありこれいざなりのいづみ
 ありごまのいづみ
 ありごまのいづみ

① 十めさのまをわーいしつちのいづみ
 とれとりもごまのいざなりのいづみ
 もなありこれいざなりのいづみ
 ありごまのいづみ
 ありごまのいづみ

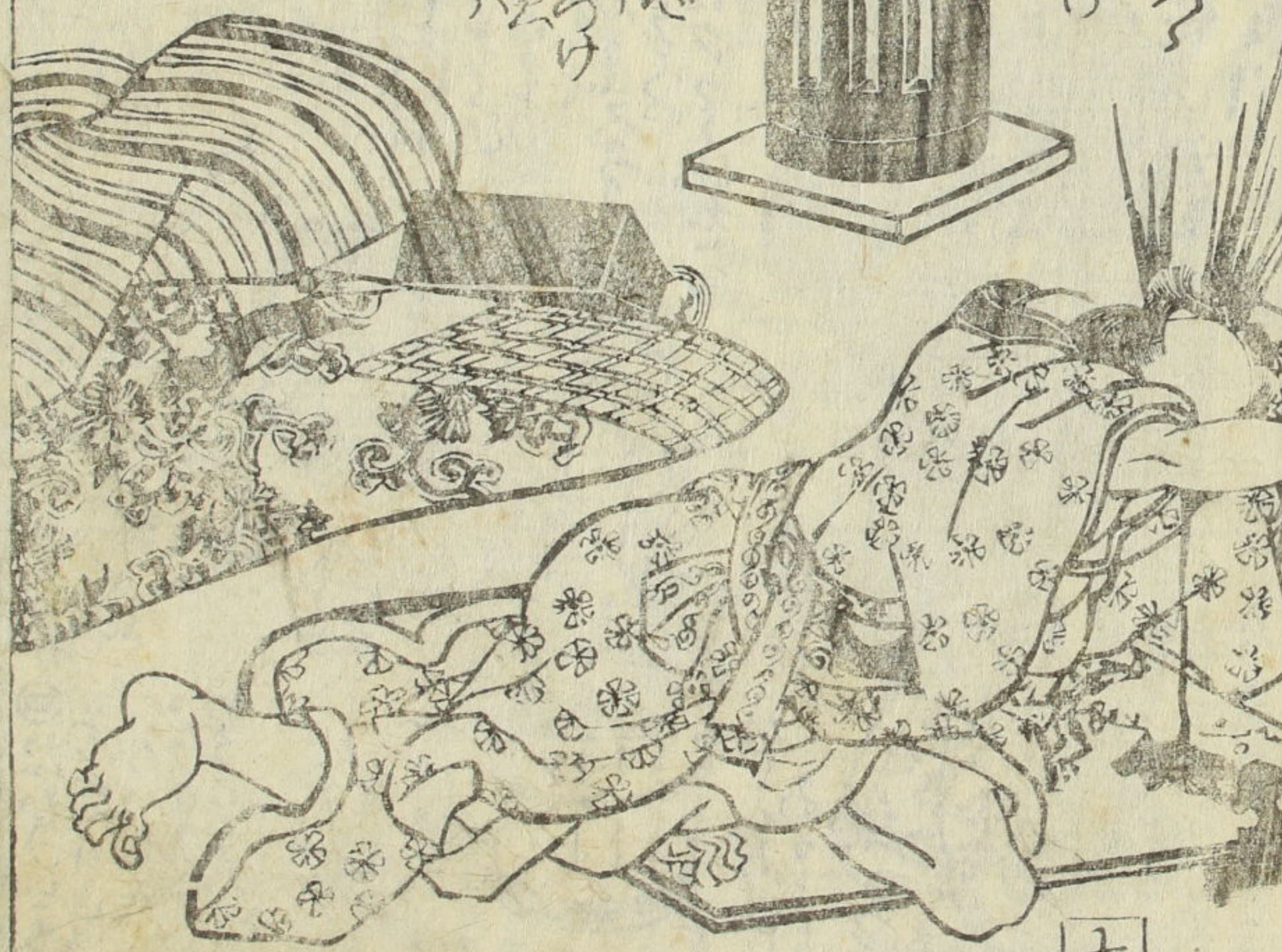
② 十めさのまをわーいしつちのいづみ
 とれとりもごまのいざなりのいづみ
 もなありこれいざなりのいづみ
 ありごまのいづみ
 ありごまのいづみ



けあふあ
 ありごま

③ 十めさのまをわーいしつちのいづみ
 とれとりもごまのいざなりのいづみ
 もなありこれいざなりのいづみ
 ありごまのいづみ
 ありごまのいづみ

④ 十めさのまをわーいしつちのいづみ
 とれとりもごまのいざなりのいづみ
 もなありこれいざなりのいづみ
 ありごまのいづみ
 ありごまのいづみ



十め

⑤ 十めさのまをわーいしつちのいづみ
 とれとりもごまのいざなりのいづみ
 もなありこれいざなりのいづみ
 ありごまのいづみ
 ありごまのいづみ

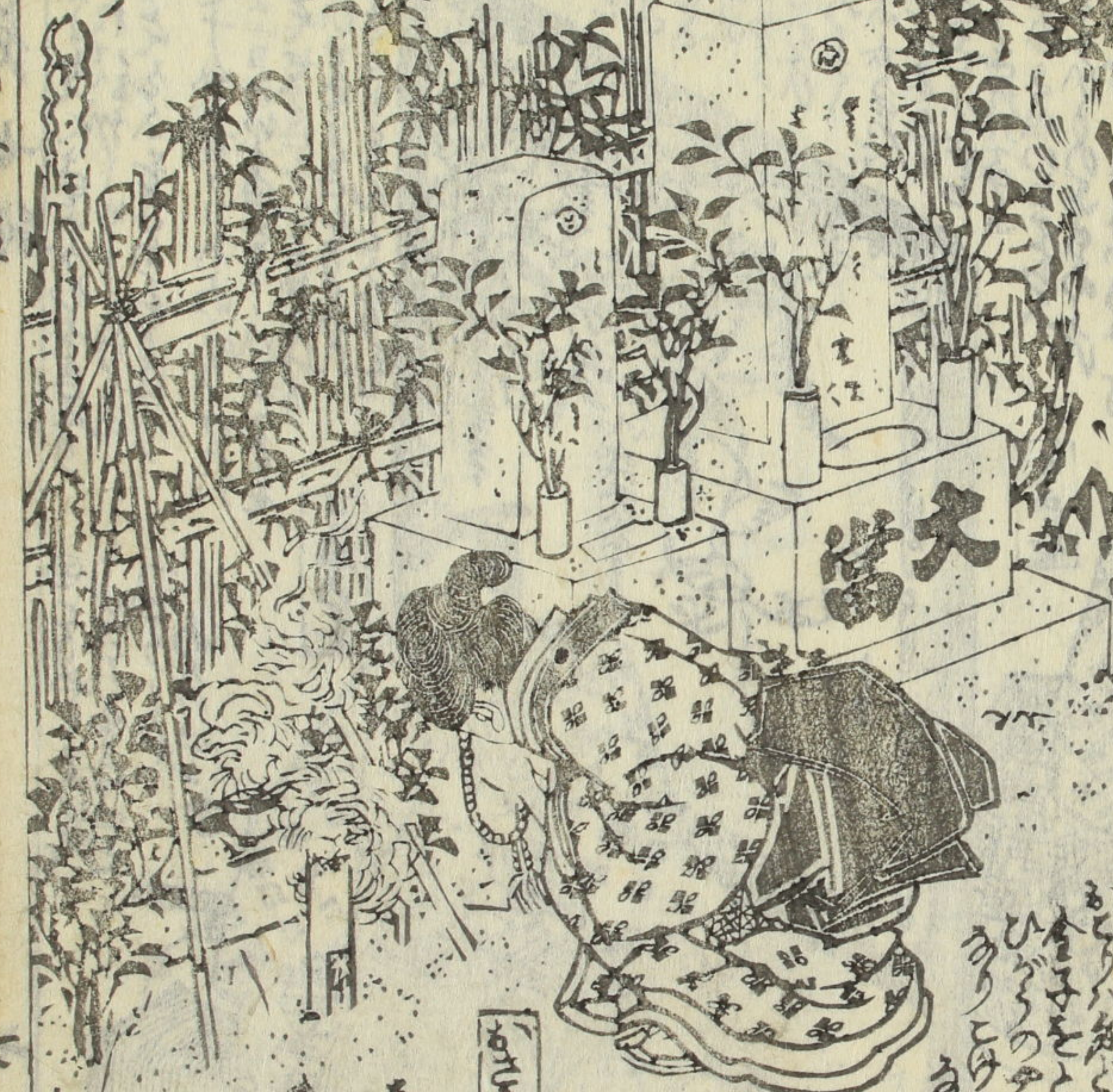
その二

あまのついでに
こゝろをわび
十めぐりあまのついでに
こゝろをわび

あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび

あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび

あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび



あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび

あまのついでに

あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび

あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび



あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび



あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび

あまのついでに
こゝろをわび
あまのついでに
こゝろをわび

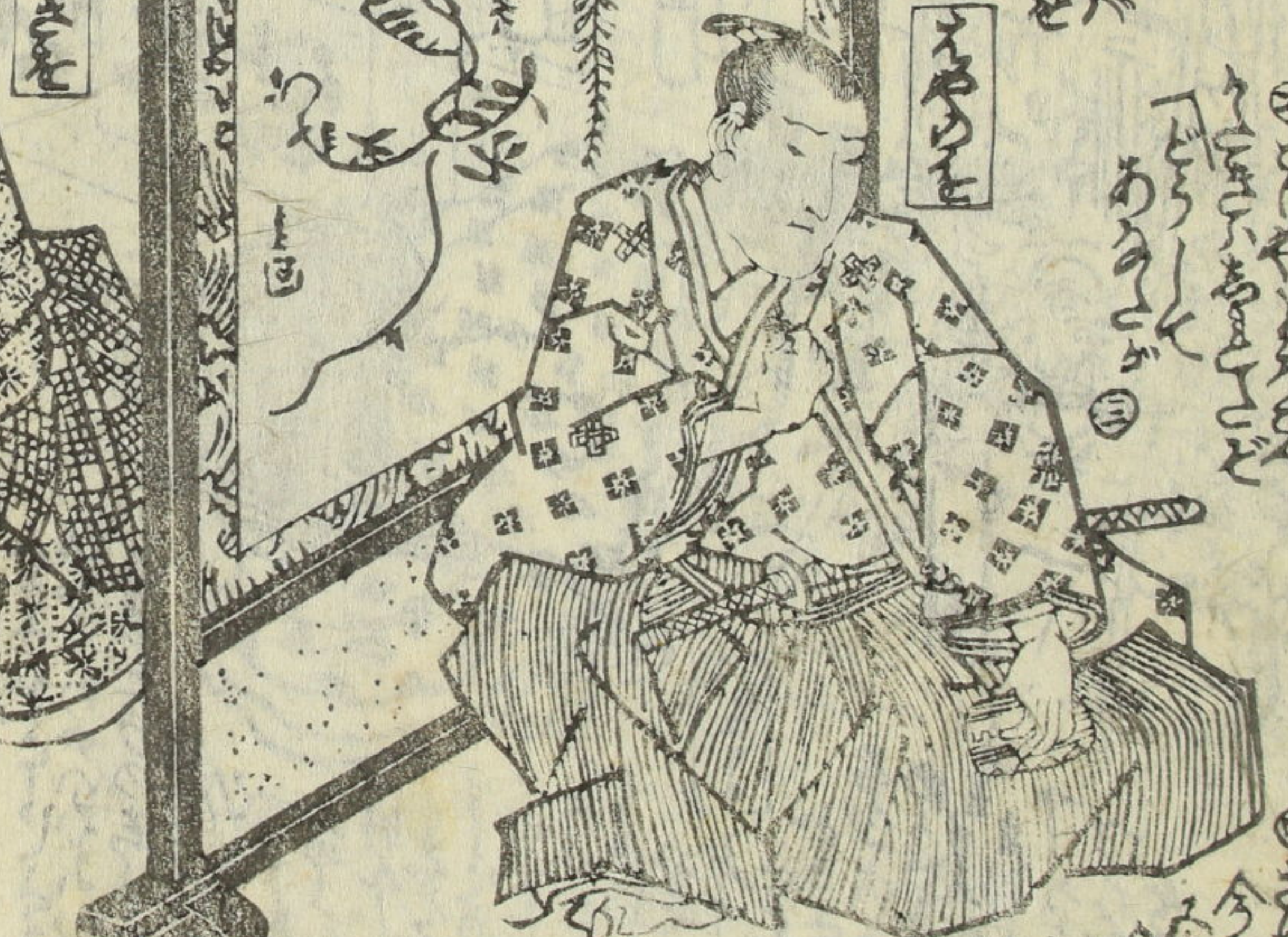
あまのついでに

この世の世に生かすは
世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは

世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは

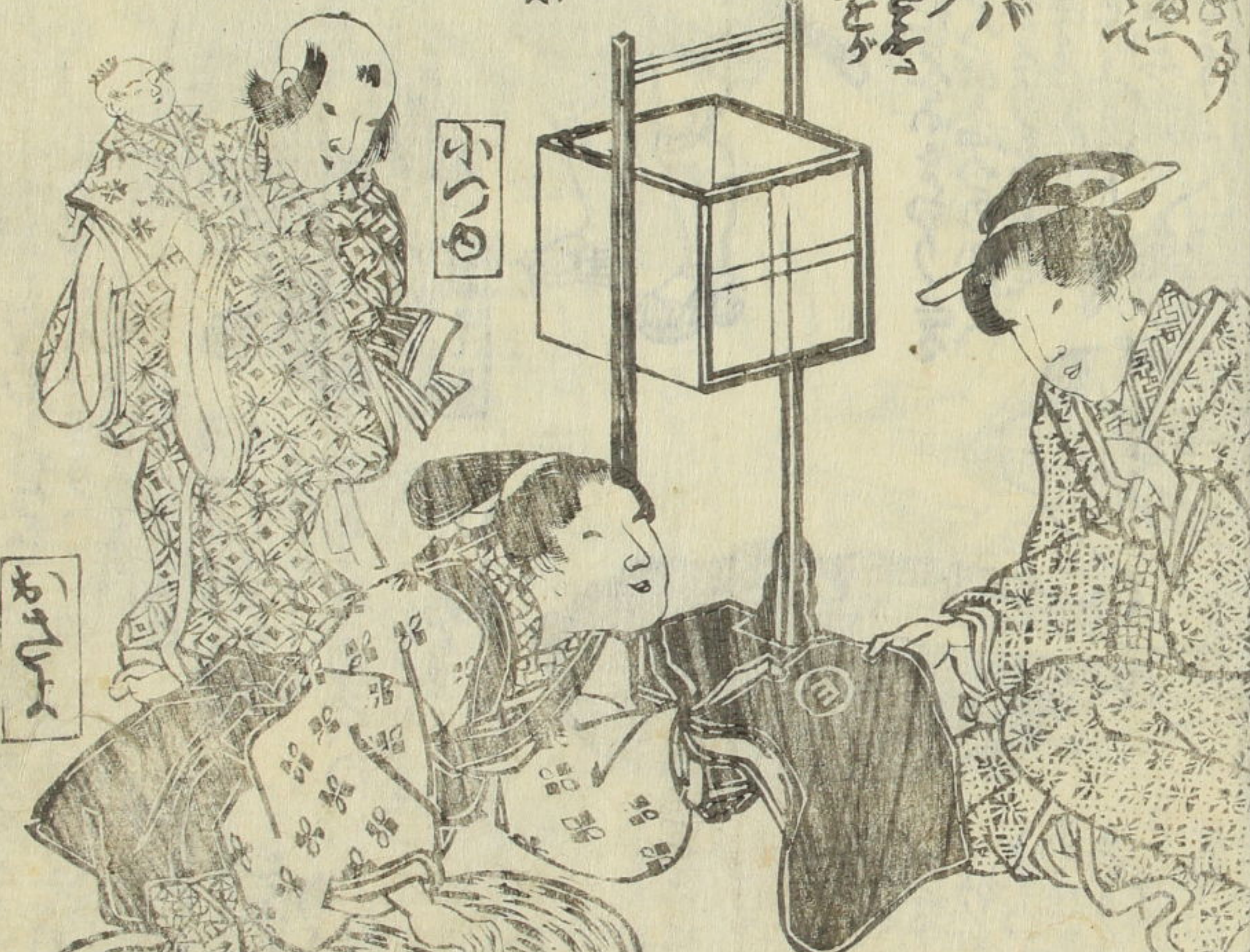
世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは

世に生かすは



世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは

世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは



世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは
世に生かすは世に生かすは



